

2025 年 1 1 月 1 0 日

仙台空港の定期便を活用した秋田県産青果物の台湾向け輸出実証実験について ～新たな物流ルート構築で輸送効率向上へ～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）のグループ会社 詩の国秋田株式会社（代表取締役社長 伊藤 晋宏）は、秋田県と連携し仙台空港の定期便を活用した秋田県産青果物の台湾向け輸出実証実験を 2025 年 1 1 月 1 2 日（水）に実施いたします。

本実証実験では、能代市産長ねぎ（白神ねぎ）、にかほ市産シャインマスカット、鹿角市産りんごを対象に、仙台空港から台湾・桃園国際空港への輸送を行います。仙台空港を経由した秋田県産青果物の輸出は今回が初の試みです。

従来の成田空港経由と比較し、陸送時間および通関手続きに要する時間短縮が可能となり、産地から台湾までの所要時間は約 2 日間短縮される見込みです。これにより輸送効率の向上と鮮度保持が期待されます。

また、輸送時の品質管理強化の一環として、貨物には温度センサー付きタグを貼付し、輸送中の温度変化を記録・検証することで、今後の輸出体制の高度化に向けたデータ収集も行います。

当行グループでは、今後も継続的な台湾向けの商流構築を目指すとともに、引き続き秋田県産品の販路拡大をはかってまいります。

記

1 実証実験概要

輸出品目・予定輸出货量	白神ねぎ : 20 ケース (100kg) シャインマスカット : 10 ケース (40kg) りんご : 10 ケース (100kg)
集出荷者	白神ねぎ : J A あきた白神 シャインマスカット : J A 秋田しんせい りんご : 大館市青果魚類卸売株式会社
輸出商社	詩の国秋田株式会社
物流業者	日本通運株式会社
関係機関	仙台国際空港株式会社 秋田県（農林水産部 農業経済課販売戦略室）

2 輸出スケジュール

- ・ 実施日 2025 年 1 1 月 1 2 日（水）
- ・ 利用便 エバー航空 117 便（仙台空港 16:15→桃園国際空港[台北] 19:30）

（以 上）